



小倉 健一 議員

● 赤見地区における市有施設適正配置計画について



春山 敏明 議員(新風)

● 洪水・土砂災害ハザードマップの更新について



横井 帝之 議員(新風)

● アリーナたぬまについて

Q 赤見城保育園、石塚保育園、吉水保育園の統廃合における新たな民間保育所の建設場所として、廃止対象である石塚市営住宅平家住宅付近も選定案として検討しているのか。

A こども福祉部長
赤見城保育園、石塚保育園、吉水保育園を統合し、整備する新たな民間保育所の建設場所の選定については、平成32年度に作成する募集要綱の中で基本的に現在の3園の地域内において選定するよう応募条件に記載します。建設場所には市が提供する市有地を利用しての提案というケースも想定されます。石塚市営住宅の平家敷地については、現在の石塚保育園に隣接し、交通の便などもよいと思いますが、おのののスケジュールなどを含め新園の建設候補地としての可能性を検討しています。

Q 国の水害ハザードマップ作成の手引き書には「家屋倒壊等氾濫想定区域や浸水深等、生命身体に直接影響を及ぼす恐れのある区域について、市町村は早目の立ち退き避難が必要な区域として設定し、水害ハザードマップに表示」とあるが、表示の考え方について伺いたい。

A 行政経営部長
早期の立ち退き避難が必要な区域としての設定はしていませんが、堤防の決壊に伴う激しい流れによる家屋の倒壊や家屋の2階以上に浸水する区域等については、現在作成中のハザードマップに表示する予定です。

洪水等により早目早日の避難が必要な区域については、自主防災組織等へ、ハザードマップを活用した防災講話や避難訓練を通して周知を図りたいと考えています。

Q 現在、体育館へのエアコンの導入についての計画はありませんが、今後、今年の夏のように猛暑が続くことも想定をされますので、エアコンの導入については今後の課題であると考えています。

A 観光スポーツ部長
現在、体育館へのエアコンの導入についての計画はありませんが、今後、今年の夏のように猛暑が続くことも想定をされますので、エアコンの導入については今後の課題であると考えています。

Q 水に親しむ子ども遊び場整備について
☆ 第2次国土利用計画佐野市計画について

Q 洪水土砂災害ハザードマップの現況について

Q 公共施設の勉強スペースとしての利用について
☆ 佐野市堀米保育園民営化実施への進捗状況について
☆ 「住みよさランキング2018」について
☆ デステイネーションキャンペーン(DC)について

**その他の質問**

☆ 水に親しむ子ども遊び場整備について
☆ 第2次国土利用計画佐野市計画について

☆ 洪水土砂災害ハザードマップの現況について

その他の質問

☆ 洪水土砂災害ハザードマップの現況について

☆ 公共施設の勉強スペースとしての利用について
☆ 佐野市堀米保育園民営化実施への進捗状況について
☆ 「住みよさランディング2018」について
☆ デステイネーションキャンペーン(DC)について

**その他の質問**

☆ 洪水土砂災害ハザードマップの現況について
☆ 公共施設の勉強スペースとしての利用について
☆ 佐野市堀米保育園民営化実施への進捗状況について
☆ 「住みよさランディング2018」について
☆ デステイネーションキャンペーン(DC)について



▲ アリーナたぬまのメインアリーナ